

講座名	幕末の歴史から見える「佐賀の底力」 －聴いて、話して、考える佐賀の歴史遺産とその未来－																																																
日時	平成23年6月～10月 土曜日 13:30～15:30（7月23日の現地視察を除く）																																																
時間数	6回×2時間																																																
対象	市民一般																																																
場所	佐賀大学(本庄キャンパス)、幕末産業遺産現地ほか																																																
定員	30名																																																
受講料	無料																																																
概要	佐賀が先進的な行動を起こしていた幕末～明治期に焦点を定め、それを象徴する歴史遺産や当時活躍した人物について学ぶとともに、それらの研究や保護・活用に取り組む人たちの活動を知ることを通して、佐賀の歴史遺産の未来について考えます。																																																
講義内容	<p>①「なぜ幕末佐賀藩は科学技術に取り組んだのか」</p> <table border="1"> <tr> <td>日時</td> <td>6月25日(土) 13:30～15:30</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td>佐賀大学附属図書館4階大会議室</td> </tr> <tr> <td>講師</td> <td>佐賀大学名誉教授 長野暹</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>幕末において佐賀藩が他藩に先駆けて取り組んだ科学技術の内容、その取組みの理由、そして今それはどのように評価されているのか、などを時代的背景を交えながら解説します。</td> </tr> </table> <p>②「遺跡と古文書が語る幕末佐賀の近代化産業遺産の姿」</p> <table border="1"> <tr> <td>日時</td> <td>7月9日(土) 13:30～15:30</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td>佐賀大学附属図書館4階大会議室</td> </tr> <tr> <td>講師</td> <td>佐賀市教育委員会 文化振興課 世界遺産調査室 前田達男</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>佐賀の近代化産業遺産(三重津海軍所跡・築地反射炉跡など)の発掘調査と文献調査の成果や、そこから見えてくる遺産群の全体像について解説します。</td> </tr> </table> <p>③「ガイドとバスで巡る佐賀の幕末近代化産業遺産群」</p> <table border="1"> <tr> <td>日時</td> <td>7月23日(土) 13:00～16:30 ※行程等の詳細は7月9日の講座でお知らせします。</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td>資産現地(三重津海軍所跡・佐野常民記念館・築地反射炉跡)</td> </tr> <tr> <td>講師</td> <td>佐賀市教育委員会 文化振興課 世界遺産調査室 前田達男</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>佐賀の近代化産業遺産のうち、三重津海軍所跡と築地反射炉跡の現地を視察し、資産の場所や内容、現状などについて学びます。</td> </tr> </table> <p>④「幕末の科学技術を支えた佐賀の人々」</p> <table border="1"> <tr> <td>日時</td> <td>8月20日(土) 13:30～15:30</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td>佐賀大学附属図書館4階大会議室</td> </tr> <tr> <td>講師</td> <td>佐賀大学地域学歴史文化研究センター教授 青木歳幸</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>幕末佐賀藩の科学技術の取組みを支えた人々のうち、精煉方の主任を勤めた佐野常民や反射炉による鉄製大砲鑄造を成功に導いた「御鑄立方七賢人」などの人物像や偉業について解説します。</td> </tr> </table> <p>⑤「他地域の人から見た『幕末佐賀の教育』事情」</p> <table border="1"> <tr> <td>日時</td> <td>9月10日(土) 13:30～15:30</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td>佐賀大学附属図書館4階大会議室</td> </tr> <tr> <td>講師</td> <td>佐賀大学文化教育学部 教授 生馬寛信</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>幕末・明治の動乱期にあって様々な方面に優秀な人材を輩出した佐賀藩の教育を、他地域の人々の視点から見つめなおし、日本の近代化にどう貢献したかを解説します。</td> </tr> </table> <p>⑥「考えよう！佐賀の歴史遺産の今とこれから」</p> <table border="1"> <tr> <td>日時</td> <td>10月1日(土) 13:30～15:30</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td>佐賀大学附属図書館4階大会議室</td> </tr> <tr> <td>講師</td> <td>NPO法人 NPOまちづくり研究所 三原宏樹</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>他地域や地元で取り組んでいる遺跡の保存・活用の活動事例を聞くとともに、これまでの講義で学んだことや気づいたことを振り返りながら、佐賀市の遺跡の保存や活用のあり方を整理し、今後必要な取組みについて考えます。</td> </tr> </table>	日時	6月25日(土) 13:30～15:30	場所	佐賀大学附属図書館4階大会議室	講師	佐賀大学名誉教授 長野暹	内容	幕末において佐賀藩が他藩に先駆けて取り組んだ科学技術の内容、その取組みの理由、そして今それはどのように評価されているのか、などを時代的背景を交えながら解説します。	日時	7月9日(土) 13:30～15:30	場所	佐賀大学附属図書館4階大会議室	講師	佐賀市教育委員会 文化振興課 世界遺産調査室 前田達男	内容	佐賀の近代化産業遺産(三重津海軍所跡・築地反射炉跡など)の発掘調査と文献調査の成果や、そこから見えてくる遺産群の全体像について解説します。	日時	7月23日(土) 13:00～16:30 ※行程等の詳細は7月9日の講座でお知らせします。	場所	資産現地(三重津海軍所跡・佐野常民記念館・築地反射炉跡)	講師	佐賀市教育委員会 文化振興課 世界遺産調査室 前田達男	内容	佐賀の近代化産業遺産のうち、三重津海軍所跡と築地反射炉跡の現地を視察し、資産の場所や内容、現状などについて学びます。	日時	8月20日(土) 13:30～15:30	場所	佐賀大学附属図書館4階大会議室	講師	佐賀大学地域学歴史文化研究センター教授 青木歳幸	内容	幕末佐賀藩の科学技術の取組みを支えた人々のうち、精煉方の主任を勤めた佐野常民や反射炉による鉄製大砲鑄造を成功に導いた「御鑄立方七賢人」などの人物像や偉業について解説します。	日時	9月10日(土) 13:30～15:30	場所	佐賀大学附属図書館4階大会議室	講師	佐賀大学文化教育学部 教授 生馬寛信	内容	幕末・明治の動乱期にあって様々な方面に優秀な人材を輩出した佐賀藩の教育を、他地域の人々の視点から見つめなおし、日本の近代化にどう貢献したかを解説します。	日時	10月1日(土) 13:30～15:30	場所	佐賀大学附属図書館4階大会議室	講師	NPO法人 NPOまちづくり研究所 三原宏樹	内容	他地域や地元で取り組んでいる遺跡の保存・活用の活動事例を聞くとともに、これまでの講義で学んだことや気づいたことを振り返りながら、佐賀市の遺跡の保存や活用のあり方を整理し、今後必要な取組みについて考えます。
日時	6月25日(土) 13:30～15:30																																																
場所	佐賀大学附属図書館4階大会議室																																																
講師	佐賀大学名誉教授 長野暹																																																
内容	幕末において佐賀藩が他藩に先駆けて取り組んだ科学技術の内容、その取組みの理由、そして今それはどのように評価されているのか、などを時代的背景を交えながら解説します。																																																
日時	7月9日(土) 13:30～15:30																																																
場所	佐賀大学附属図書館4階大会議室																																																
講師	佐賀市教育委員会 文化振興課 世界遺産調査室 前田達男																																																
内容	佐賀の近代化産業遺産(三重津海軍所跡・築地反射炉跡など)の発掘調査と文献調査の成果や、そこから見えてくる遺産群の全体像について解説します。																																																
日時	7月23日(土) 13:00～16:30 ※行程等の詳細は7月9日の講座でお知らせします。																																																
場所	資産現地(三重津海軍所跡・佐野常民記念館・築地反射炉跡)																																																
講師	佐賀市教育委員会 文化振興課 世界遺産調査室 前田達男																																																
内容	佐賀の近代化産業遺産のうち、三重津海軍所跡と築地反射炉跡の現地を視察し、資産の場所や内容、現状などについて学びます。																																																
日時	8月20日(土) 13:30～15:30																																																
場所	佐賀大学附属図書館4階大会議室																																																
講師	佐賀大学地域学歴史文化研究センター教授 青木歳幸																																																
内容	幕末佐賀藩の科学技術の取組みを支えた人々のうち、精煉方の主任を勤めた佐野常民や反射炉による鉄製大砲鑄造を成功に導いた「御鑄立方七賢人」などの人物像や偉業について解説します。																																																
日時	9月10日(土) 13:30～15:30																																																
場所	佐賀大学附属図書館4階大会議室																																																
講師	佐賀大学文化教育学部 教授 生馬寛信																																																
内容	幕末・明治の動乱期にあって様々な方面に優秀な人材を輩出した佐賀藩の教育を、他地域の人々の視点から見つめなおし、日本の近代化にどう貢献したかを解説します。																																																
日時	10月1日(土) 13:30～15:30																																																
場所	佐賀大学附属図書館4階大会議室																																																
講師	NPO法人 NPOまちづくり研究所 三原宏樹																																																
内容	他地域や地元で取り組んでいる遺跡の保存・活用の活動事例を聞くとともに、これまでの講義で学んだことや気づいたことを振り返りながら、佐賀市の遺跡の保存や活用のあり方を整理し、今後必要な取組みについて考えます。																																																